

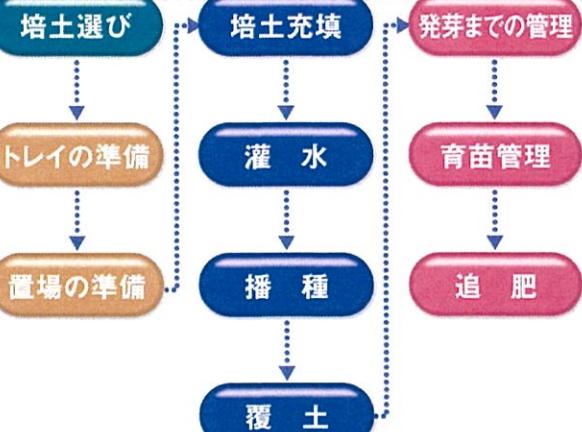
育苗を成功させる 上手な方法

セルトレイ育苗
プラグ育苗
チェーンポット育苗
ペーパーポット育苗



セル苗育苗に最適な『苗美人シリーズ』

~育苗の流れ~



特長

- ①4種類の豊富なバリエーションでいろいろな育苗日数に対応!
- ②軽くて、機械定植に最適!
- ③育苗初期～後期まで肥効が持続するように工夫しているので根鉢形成が良く、セルからの抜けが良い!



苗美人 N100

腐植が支える大地の恵み
日本肥料株式会社

■本社

〒103-0023
東京都中央区日本橋本町一丁目10番5号(日産江戸橋ビル)
電話 03-3241-4231 FAX 03-3242-1780

■ホームページ www.nihonhiryo.co.jp

供給／JAグループ

全農

2010/11/10

培土選び

- *作物・時期を踏まえて、培土の性状や成分含有量の適正な培土を選択してください。
- *他の資材や自家製培土等との混用は避けてください。
- セル培土の主な育苗日数と窒素(N)量

容器	育苗日数				
	~10日	~20日	~30日	~60日	~90日
セルトレイ プラグ ペーパーポット チェーンポット	50mg	100mg	200mg	500mg	500mg
現物あたりの窒素(N)含有量					

トレイの準備

- *一度でも使用したトレイは病気の発生源となる可能性がありますので次のことに注意が必要です。
- ・洗って天日乾燥しただけのものは使わない。
- ・きれいに洗って、市販の薬剤(ケミクロングなど)で消毒を毎回行ってください。消毒は使用方法をよく読み正しく使ってください。

置場の準備



注意

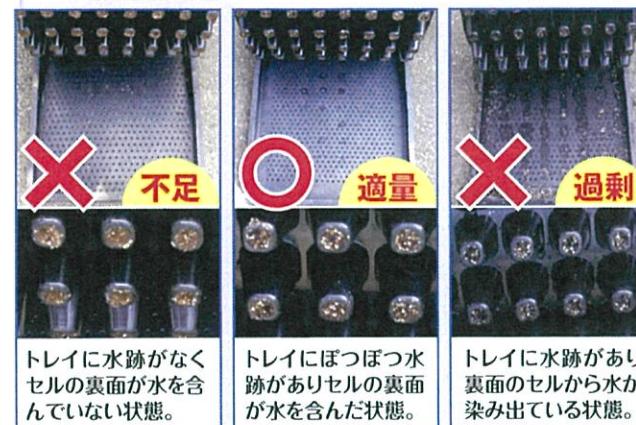
★下に敷くシートは、破れたもの、古いもの、土がのっているものは使用しないでください。

病気発生の原因!

培土充填

- *過度の詰め過ぎは、過湿や根の呼吸の阻害の原因となります。初期灌水で若干沈み込みが起こる程度が良いでしょう。
- *充填後、乾燥し過ぎると培土が撥水するので極度の乾燥はさけるようにしてください。

灌水



- *病気が心配な場合は、作物に登録がある薬剤で殺菌消毒してください。消毒は使用方法をよく読み、正しく使ってください。

播種

- *培土に十分水分がいきわたるのを待って播種を行ってください。
- *周りの土壤が混入しないように播種してください。

覆土

- *覆土は通常床土と同じ培土を使用します。覆土を変える場合は軽くて通気性の良い資材を使用してください。(バーミキュライトなど)
- *暗発芽種子(キュウリ、カボチャなど)では覆土が浅いと発芽障害を起こすので覆土の厚さには注意してください。

発芽までの管理

- *発芽を揃えるために小まめに灌水を行ない乾かさないようにしましょう。
- *暑い時期は、パオパオや濡れた新聞紙などで表面を乾かさないようにし、発芽したら徒長を抑えるため被覆資材をはがします。
- *寒い時期は、保温目的でビニールやトンネルなどで覆います。
- *被覆資材を使用する場合は雑菌の混入、温度管理、加湿になり過ぎないように注意してください。

育苗管理

- *夕方に多量の水分が残ると徒長の原因になります。夕方に培土の表面が乾く程度に、朝の灌水を行います。
- *灌水の際は土の跳ね上がりがないように注意してください。屋根からの水滴にも注意が必要です。
- *セル育苗などで使用する培土は、表面が乾燥しているても、内部は十分に水分を持っている場合があるのでセルトレイの裏を見て水分状態を確認したり、植物の状態を見ながら灌水してください。
- *特に梅雨時期、雨天、温度の低い日などの灌水では水分過剰に注意が必要です。
- *野外で育苗する場合は、雨などで肥料流亡や多量含水で根腐れを起こすことがありますので、雨よけ対策をしてください。
- *温度管理は育苗作物に合わせましょう。

追肥

- *育苗期間が長い場合や太陽光が強い場合は早めに肥料不足となることがあるので注意して観察する必要があります。
- *肥料不足の場合、トレー1枚あたり窒素(N)として100mg～200mg程度液肥で追肥してください。